

めあて じゅんじよに 氣を つけて 文しよを 読もう。

一 つぎの 文しよを 読んで、あとの 問題に こたえましよ。

花を よく 見て みましよ。

一つの 花の ように 見えるのは、小さな 花を 数えて みたら、百八十も ありました。

これより 多い ものも、少ない ものも あります。この 小さな 花に、みが

一つずつ できる ように なって います。

花が しぼむと、みが そだって いきます。

みが じゆくすまで、花の くきは、ひくく たおれて います。

みが じゆくして たねが できると、くきは おき上がって、たかく のびます。

晴れた 日に、わた毛が ひらきます。

たかく のびた くきの 上の わた毛には、風が よく あたります。

わた毛は、風に ふきとばされます。

かるくて ふわふわした わた毛は、風に のって、とおくに 行く ことができます。

「たんぽぽ」ひらやま かずこ より(平成二十七年 度 東京書籍)



1 たんぽぽの わたげが とばされるまでの ようすに ついて、どの ような じゅんじよで 書かれて いますか。

- ア わた毛が ひらく。
- イ みが できる。
- ウ たねが できる。
- エ くきが おき上がる。

□ ↓ □ ↓ □ ↓ □

※つぎのページにも問題があります。

めあて 聞く人に わかりやすい じゅんじよで せつめいしよ。

二 上田さんは、絵の かき方を つぎの ように せつめい しました。つぎの 文しよを 読んで、あとの 問題に こたえましよ。

〔上田さんのせつめい〕

くしだんごの 絵の かき方を せつめい します。

はじめに、さらを かきます。大きい 丸を かいて ください。

つぎに、だんごを かきます。大きい 丸の 中に、

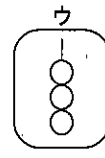
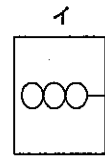
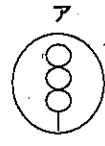
小さい 丸を 三つ、たてに ならべて かいて ください。

さいごに、だんごに ささったくしを かきます。

上から 三つ目の 丸の 下に、みじかい たての せんを かいて ください。

これで くしだんごの 絵の できあがりです。

「ことばで 絵をつたえよう」より(平成二十七年 度 東京書籍)



こたえと りゆう

正しく 書けて いるのは

□

です。りゆうは、だんごを、

②

2 上田さんのせつめいを見たら、①から⑤にことばを入れて、イのくしだんごを せつめいする文をかんせいさせましよ。

〔イのくしだんごのせつめい〕

くしだんごの 絵の かき方を せつめい します。はじめに、さらを かきます。

大きい ① を かいて ください。

つぎに、だんごを かきます。

大きい ② の 中に、小さい 丸を 三つ、

ならべて かいて ください。

さいごに、だんごに ささった くしを かきます。左から 三つ目の 丸の 下に、みじかい たての せんを かいて ください。これで くしだんごの 絵の できあがりです。

③ □

⑤

■ ことえ

一 1 イ ↓ ウ ↓ エ ↑ ア (すべてできて正かい)

二 1 ア 大きい丸 (「大きな丸」でも正かい) (二つできて正かい)

2 ① 四かく

② 四かく

③ よこに

■ 考え方

一 1 たんぽぽが、そたつ ようすに ついて、どのような じゆんじよで せつめいしているかに 気を つけて、読む ことが 大せつです。

二 1 話し手が 知らせたいと 思っている ことを 聞きおとさないように、 じゆんじよを 考えながら 聞く ことが 大せつです。

2 上田さんの せつめいに ならって、くしたんこの かきがたに ひつような 「四かく」や 「よこ」などの ことばを つかって、聞く人にとつて わかりやすい せつめいにする ことが 大せつです。

取り組んでみよう!

■ つぎの 練習の カタカナを、漢字で ていねいに 書きましよう。

1 アメが ふる。

[]

3 ミナミを むく。

[]

2 アオい くつ。

[]

4 大きな オト。

[]

ことえ

母 ヤ 母 ⑧ (い) 母 乙 母 一

*先正方へ解答欄の ①～⑤は、問題集裏紙の採点番号に対応しています。

1 つぎのもんだいに答えましょう。

(1) あいさんのクラスには、本がぜんぶで35さつあります。今、18さつのこっぺています。かし出し中の本は、何さつですか。

しき ① ② ③ ④ ⑤

こたえ

(2) $25 + 58$ のしきになるもんだいをつくりましょう。(しき、こたえはかかなくていいです。)

③

2 つぎのひっ算で正しいものをすべてえらび、ばんごうをかきましょう。

①
$$\begin{array}{r} 72 \\ -56 \\ \hline 24 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 63 \\ -45 \\ \hline 18 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 30 \\ -18 \\ \hline 22 \end{array}$$
 ④
$$\begin{array}{r} 40 \\ -14 \\ \hline 26 \end{array}$$

④

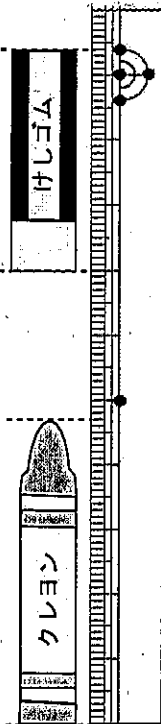
3 つぎの にあてはまる数をかきましょう。

5 $72\text{ mm} = \text{ cm } \text{ mm}$

*つぎのページにも、もんだいがあります。

4

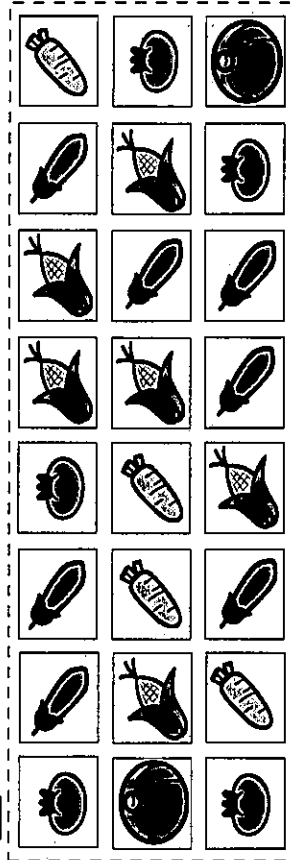
クレヨン、けしゴムの長さは、それぞれ何cm何mmでしょう。



クレヨン けしゴム

5

下のよな絵があります。つぎのもんだいに答えましょう。



(1) の中のやさしい絵の数を、○をつかってグラフにあらわしましょう。(やさしい絵)

○								
○								
○								
○								
○								
○								
なす	とうもろこし	とまと	にんじん	かぼちゃ				

(2) とまとの絵とかぼちゃの絵では、どちらが何まい多いですか。

こたえ の絵が まい多い。

めあて 二つのものちがいがつたわるように、ひょうのことはをつかって文しよを書こう。

一 大石さんは、りんごとなしをくらべ、分かったことをひょうに書きました。

【大石さんの ひょう】と【大石さんの 文しよ】を見て、つぎの問題にこたえましょう。

【大石さんの ひょう】

	りんご	なし
い 色	赤色	うすいみどり色
①	丸い	丸い
②	なしと同じ	りんごと同じ
食べ方	かわをむいて、食べる	かわをむいて、食べる

【大石さんの 文しよ】
 ぼくは、りんごとなしをくらべました。同じところは、三つあります。どちらも丸い形です。大きさは同じくらいです。どちらも
 ちがうところは、色です。りんごは赤いけれど、なしは、うすいみどり色です。

「同じところ、ちがうところ」より
 (平成二十七年 東京書籍)

1 【大石さんの ひょう】の①、②には何をくらべたのかが分かることばが入ります。
 【大石さんの 文しよ】の中のことばをつかって、書きましょう。

①

②

2 大石さんは、二つのものをくらべて分かったことを文しよに書きました。
 【大石さんの 文しよ】の「ア」には、どのようなことばが入りますか。
 【大石さんの ひょう】の中のことばをつかって、マスにあうように書きましょう。

どちらか

※次のページにも問題があります。

二 つぎの文しよを読んで、あとの問題にこたえましょう。

まほうの ぬの 「ふるしき」
 ふろしきは、いろいろな 形や 大きさの ものを つつんで はこぶ ことが できます。丸くて 大きな すいかも、四角い はこも、細ながい びんも、どれも うまく つつむ ことができます。つつむ ものに あわせて、ぬのを むすぶ ことが できるからです。また、ふるしきは、どこにでも もちあるく ことができます。小さく おりたたむ ことができますからです。

① ふろしきは、くりかえし つかう ことができます。スーパーマーケットの ふくろや 紙の ふくろと くらべると、やぶれにくいからです。このように、ふるしきは、とても べんりな ものです。

ふるしきは、まるで まほうの ぬののようです。

「ふるしきは、どんなぬの」より(平成二十七年 東京書籍)

1 ①にあてはまることばを、つぎのアからウまでの中からえらんで、きこうで書きましょう。

ア はず イ ですから ウ さらに

2 なぜ、ふるしきは、どこにでももちあるくことができるのですか。その理由を文しよから八字で書きぬききましょう。

②

3 作者は、いろいろなことができるふるしきのことばを、何にたとえていますか。文しよから六字で書きぬききましょう。

③

④

■こたえ

- 一 1 ①形(かたち)
 ②大きさ

2 か わ を む い て 、 食 べ ま す 。

二 1 ウ

2 小 さ く お り た た ぶ (こどがでるから。)

3 ま ほ う の め の

■考え方

一 2 【大石さんの 文しよう】には、りんごとなしの「同じところ」として形と大きさが書かれています。三つめの「同じところ」を、ひょうの中のことばをつかって書きます。また、文しように合わせて、「食べます」としていいな」とばで書きます。

二 2 ふろしきは、どこにでももちあえることが出来る理由について書かれた文をさがしながら読み、きめられた文字の数で書きぬきます。
 3 いろいろなたいかたができるふろしきを「まるで」というたとえることばをつかって書かれた文をさがし、きめられた文字の数で書きぬきます。

取り組んでみよう!

■ 次の 線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 クルマにのる。
- 2 ハルになる。
- 3 モリであそぶ。
- 4 ツキが出る。

答え

クルマ 春 森 月

★先生方へ→解答欄の①～④は、問題集や単元の疑問番号に対応しています。

1 つぎのもんだいに答えましょう。

① ② ③

朝 おきた時こく 夕方 家を出た時こく 公園につく時こく

(1) 上の①から③までの時計とことばを見て、時こくを午前、午後をつけて、それぞれ書きましょう。

① ② ③

(2) 家を出てから、公園につくまでの時間は、何分間でしょうか。

2 たかのりさんは、 $65 + 49$ の計算をつぎのようひっ算しました。
 かずきさんは、たかのりさんの計算のまちがいを下のようにつめいしています。

たかのりさんのひっ算

65
+49
104

かずきさん

一のぐらひの計算は、 $5 + 9 = 14$ です。
 たかのりさんは、十のぐらひの計算を1くり上げずに計算し、 $6 + 4 = 10$ になつておいてまちがいです。

かずきさんのせつめい

83
+57
130

かずきさんのせつめいのように、つぎのともやさんの計算のまちがいをせつめいし、正しい答えになおしましょう。

ともやさんのひっ算

83
+57
130

正しい答え

※つぎのページにも、もんだいがあります。

3 下のポットに入る水のかさを、ア、イのあらわし方で書きましょう。

ア L

イ mL

4 下の絵を使って、かけ算のもんだいをつくりましょう。

もんだい

5 つぎの2つの3けたの数の大きさをくらべます。

5□3 562

上の3けたの数5□3の十のぐらひには、まだ数字が入っていません。
 5□3が562よりも大きい数になるとき、□には、どのような数字があてはまりますか。

0から9までの中で、あてはまる数をすべて書きましょう。

*先生方へ～解答欄の 1～10は、四回結果発表の質問番子に対応しています。

1 (1) ① 午前6時 ② 午後4時

③ 午後4時20分
 とけいのみじかいはりが、4と5のあいだ、ながいはりが4にあるので、4時20分になります。

(2) ④ 20分間

2 (れい)
 一のくらの計算は、 $3+7=10$ です。
 ともやさんは、十のくらの計算を1くり上げずに計算し、 $8+5=13$ になっていますのでまちがいです。

⑤ 140

3 ア 5 L ⑥ 5000 mL
 1L=1000mL

4 ⑦ ちんたい (れい)
 おだんごが、1本のくしに4こずつついています。3本かうと、ぜんぶでなんこになりますか。

何(こ)のいくつ分かを考えて、ちんたいをつくりましょう。

5 ⑧ 6、7、8、9

【考え方】

5□3 > 562

- の中に0 ⇒ 503 (562より小さい)
- の中に1 ⇒ 513 (562より小さい)
- の中に2 ⇒ 523 (562より小さい)
- の中に3 ⇒ 533 (562より小さい)
- の中に4 ⇒ 543 (562より小さい)
- の中に5 ⇒ 553 (562より小さい)
- の中に6 ⇒ 563 (562より大きい)
- の中に7 ⇒ 573 (562より大きい)
- の中に8 ⇒ 583 (562より大きい)
- の中に9 ⇒ 593 (562より大きい)